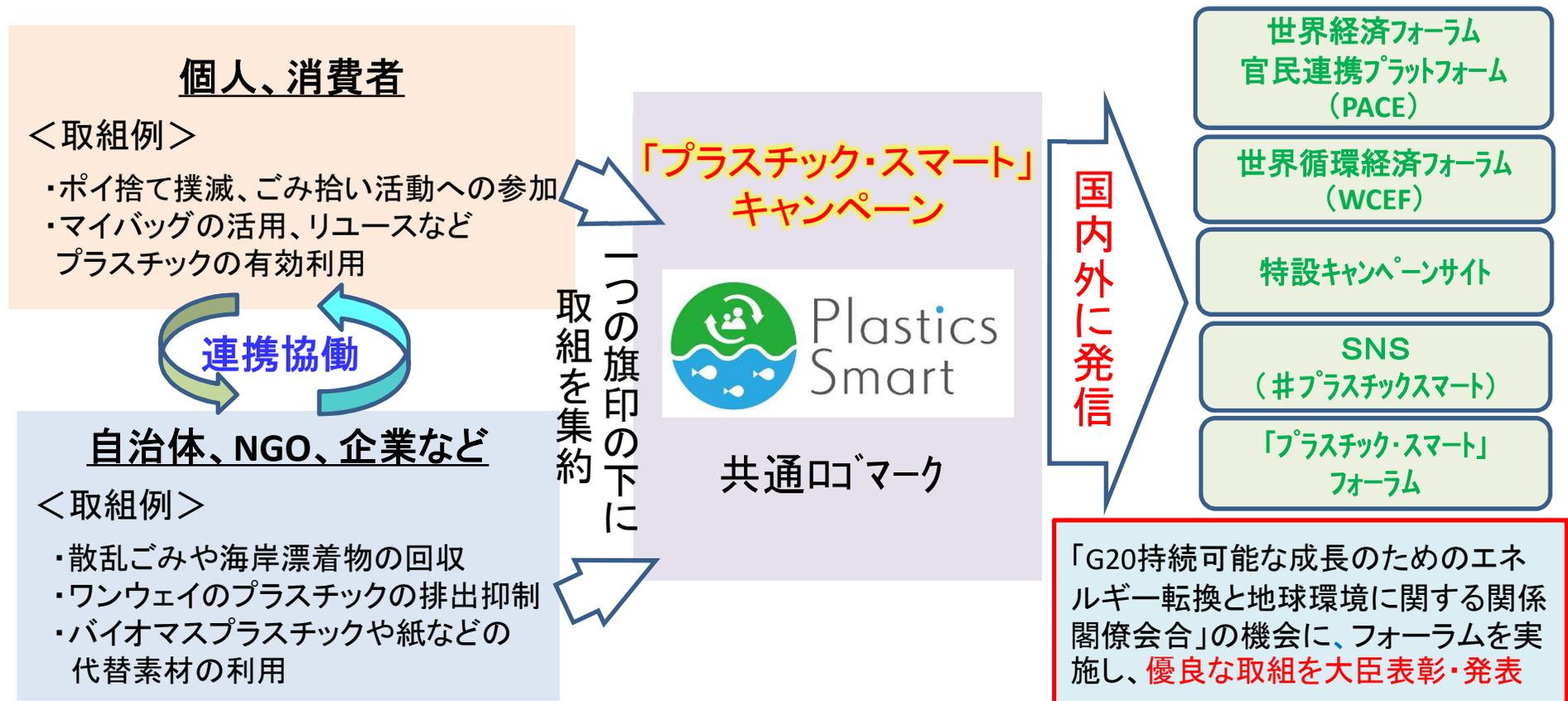


- 海洋プラスチック問題の解決に向けては、消費者を始め自治体・NGO・企業などの幅広い主体が、一つの旗印の下に連携協働して取組を進めることが必要。
- このため、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、ワンウェイ等の“**プラスチックとの賢い付き合い方**”を全国的に推進し、我が国の取組を国内外に発信していくキャンペーンを「**プラスチック・スマート -for Sustainable Ocean-**」と銘打って展開。



個人、消費者

- 取組やアイデアの写真・コメントをSNS（Instagram・facebook・Twitter等）で「#プラスチックスマート」とタグをつけて投稿

【取組・アイデアの例】

- ごみ拾いイベントに参加した
- マイバッグやマイボトルを活用し、ワンウェイのプラスチックの使用を控えた
- ワンウェイのプラスチックの使用削減につながる知恵・アイデア



Instagramで
「#プラスチックスマート」
をみる



Facebookで
「#プラスチックスマート」
をみる



Twitterで
「#プラスチックスマート」
をみる

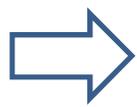


自治体、NGO、企業など

- キャンペーンサイト（<http://plastics-smart.env.go.jp/>）にアクセスし、取組を登録
- 共通ロゴマークをダウンロード → ポスターや名刺、会社のHPなどにロゴを付けてPR

【取組の例】

- ◆ 〔自治体〕ごみゼロの日（5月30日）や環境月間（6月）での一斉ごみ清掃活動
- ◆ 〔NGO〕海や川のプラスチックごみの回収
- ◆ 〔企業〕リサイクル材を使用した製品、その回収・リサイクル



我が国で開催するG20の機会やソーシャルメディアなどを通じて、国内外に発信